

令和5年度廃棄物施策の実施状況について

(1) ごみ減量化・資源化及び適正排出についての普及啓発

① 広報誌「広報ひろさき」【継続】

掲載時期	掲載内容
毎月1日号	たか丸くんのごみ減量速報
5/1	ごみ集積ボックス設置事業費補助金の紹介
6/1	「ミニ・キエーロ」モニター募集 不法投棄・野焼き防止の啓発
7/15	ピリカキャンペーン実施のお知らせ
8/1	「メガ・キエーロ」モニター募集
8/15	弘前市廃棄物減量等推進審議会委員の募集
11/1	不要になったパソコンの無料回収について
11/15	弘前市ごみ収集アプリの紹介
12/1	「メルカリエコボックス」無償配布の周知
12/15	年末年始のごみ処理施設の休業について 不要品のリユース（再利用）について
3/1	危険ごみの分別収集について 引越しごみについて

※農業ひろさき：7/1号「農業ごみの適正排出」

9/1号「不法投棄・野焼き防止の啓発」

② ごみに特化した啓発広報誌「なごみ生活」【継続】

配布時期	掲載内容
9/15	再生資源回収運動ほか
2/15	危険ごみほか

※広報ひろさきと同時配布



③ ラジオ広報 FMアップルウェーブ「行政なんでも情報」【継続】
(毎月第1火曜 11:30～11:40 頃放送 (10 分程度))

放送日	放送内容
4/4	弘前市ごみ収集アプリについて
5/2	ごみ集積ボックス設置事業費補助金について
6/6	衣類回収ボックスについて
7/4	ミニ・キエーロ モニター事業について
8/1	ピリカキャンペーンについて
9/5	小型充電式電池の処分について
10/3	野焼きの禁止について
11/7	事業系ごみについて
12/5	年末年始のごみの出し方について
1/2	冬期間のごみの出し方とお知らせ
2/6	廃棄物減量等推進員について
3/5	令和6年度からのごみ出しの変更点について

④ ごみ分別収集アプリ【継続】

50 音別分別ガイドや、収集日カレンダー、資源物拠点回収マップの機能を搭載した、スマートフォン用アプリを導入し、無料で配信しています。

年度	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
ダウンロード数	3, 102	3, 004	3, 565	2, 328



⑤ 市町会連合会との協働によるごみ減量等啓発活動【継続】

年度	R2	R3	R4	R5
実施回数	1（書面）	14 （うち書面 11）	9	9
参加人数	—	310	120	146

⑥ 出前講座【継続】

講座名	実施回数 （～12/31）	人数
1. ホントは知らないごみのお話 ～減量化って？資源化って？～	8	140
2. ごみの分け方出し方（事業所版）	1	9
3. 地域 みんなではじめよう再生資源回収運動	3	56
合計	12	205

※令和2年度5回、令和3年度5回、令和4年度10回実施



基本計画の関連項目

普及啓発施策－ウ. ワークショップ型勉強会などによる周知啓発 (P. 34)

⑦ ごみ拾いSNS「ピリカ」キャンペーンの実施【新規】

スマートフォンを使ってごみ拾いができるアプリ「ピリカ」をきっかけに、日頃環境問題に興味関心のない層が気軽に清掃活動に参加できる機会を創出することで、環境意識の向上と市内の美化活動の推進を図りました。

参加者数	投稿数	ありがとう総数	ごみの個数
23	337	10,253	350



⑧ イベント会場でのエコステーション設置【継続】

イベント会場に分別を補助する人を配置したエコステーションを設けることで、イベント時に発生するごみの適正処理を促しました。



基本計画の関連項目

普及啓発施策—イ. 環境教育の充実(P. 33)

(2) キエー口普及啓発

① ミニ・キエー口【継続】

家庭から排出される燃やせるごみの約 4 割を占める生ごみの減量化に向けて、生ごみ消滅型処理ボックス「ミニ・キエー口」の普及啓発を行いました。

内容	配布数（累計／～12/31）
モニター事業	624
その他（出前講座他にて配布）	234
合計	858

② メガ・キエー口【継続】

事業所単位でのキエー口利用促進に向け、大型の「メガ・キエー口」を製作し、給食提供のある保育園や飲食店などに配布しました。

配布先	保育園	飲食店	菓子製造	食堂	その他
配布数 （累計／～12/31）	5	8	2	2	3
合計	20				



基本計画の関連項目

普及啓発施策一オ. 消滅型生ごみ処理ボックス「ミニ・キエー口」の普及推進 (P. 34)

(3) 電動式生ごみ処理機の貸与【継続】

家庭から排出される燃やせるごみの約4割を占める生ごみの減量化・資源化を推進するため、電動式生ごみ処理機の貸与を実施しています。

年度	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
貸与台数	33	35	39	40

基本計画の関連項目

普及啓発施策一カ. 家庭用電動生ごみ処理機の普及推進 (P. 34)

(4) 食品ロス削減啓発キャンペーン

① てまえどり【継続】

賞味・消費期限切れで購入されずに廃棄されてしまう食品の発生抑制を目指し、市内スーパー等の協力を得て、「てまえどり」などの啓発ポップやポスターを店内に掲示してもらうキャンペーンを実施し、食品ロス削減の啓発を図りました。

実施時期	R3. 3～R3. 4	R3. 12～R4. 1	R4. 8	R5. 9～R5. 10
協力店舗	26	29	28	24

② 3010運動【継続】

宴会時の食べ残しによる食品ロスの削減を目的として、忘・新年会シーズンの間、飲食店に「食べきり」を啓発するポスターを掲示してもらいました。

実施時期	R2. 12～R3. 1	R3. 12～R4. 1	R4. 12～R5. 1	R5. 12～R6. 1
協力店舗	41	35	38	35

基本計画の関連項目

普及啓発施策一キ. 食品ロスの発生抑制・再資源化の推進 (P. 34)

(5) 古紙類回収ステーション【継続】

古紙類（新聞、雑誌・雑がみ）のリサイクルを推進するため、市内5カ所の公共施設に回収ステーションを設置し、拠点回収を実施しています。

令和元年度下半期から回収ステーションごとオフィス町内会へ加入することで、新たにダンボールを回収品目に加えたほか、令和2年度にはステーションの改装を行うなど、利便性の向上を図っています。

●回収ステーション設置場所（5か所）

- | | | | |
|-----------|-------|-------|--------|
| ①市役所本庁舎 | ②岩木庁舎 | ③相馬庁舎 | ④土手町倉庫 |
| ⑤総合学習センター | | | |

回収量 (kg)	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
新聞紙	16,394	16,131	15,092	11,056
雑誌・雑がみ	49,429	45,654	45,890	38,893
ダンボール	5,276	8,785	8,095	7,089
合計	71,099	70,570	69,077	57,038



(6) 古紙類（新聞、雑誌・雑がみ）の行政回収【継続】

古紙類（新聞、雑誌・雑がみ）のリサイクルを推進するため、平成 24 年度から月 1 回の行政回収を実施しています。回収した古紙類は、資源回収業者に売払い、市の歳入としています。

品目	R2		R3		R4		R5（～12/31）	
	回収量 (kg)	売払収入 (円)	回収量 (kg)	売払収入 (円)	回収量 (kg)	売払収入 (円)	回収量 (kg)	売払収入 (円)
新聞紙	410, 128	3, 449, 723	417, 070	3, 556, 013	433, 730	3, 917, 422	301, 720	2, 863, 494
雑誌・ 雑がみ	828, 820	2, 262, 353	799, 710	2, 299, 805	797, 040	2, 748, 904	563, 640	2, 181, 492
合計	1, 238, 948	5, 712, 076	1, 216, 780	5, 855, 818	1, 230, 770	6, 666, 326	865, 360	5, 044, 986

基本計画の関連項目

普及啓発施策一ク. 古紙類回収の推進 (P. 35)

(7) 使用済小型家電リサイクル【継続】

「使用済小型電子機器等の再資源化に関する法律」の施行に伴い、金属資源を有効利用するため、平成 24 年度から圏域市町村（黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）と合同で回収ボックスなどによる回収及び中間処理施設でのピックアップ回収を実施しています。

また、圏域市町村と定期的に会議を開催し、効率的・効果的な回収方法について協議しているほか、平成 28 年 3 月に合同で国の認定事業者であるリネットジャパン株式会社と宅配便回収についての協定を締結しています。

※協定の締結は北東北の自治体初、定住自立圏関係市町村による同時締結は全国初

※中国のプラスチック輸入規制の影響で令和 2 年度から小型家電の回収は逆有償化

●回収ボックス設置場所（17 か所）

- | | | |
|-----------------------------------|-------------|-------|
| ①市役所本庁舎 | ②岩木庁舎 | ③相馬庁舎 |
| ④総合学習センター | ⑤ヒロロスクエア | |
| ⑥弘前地区環境整備センター | ⑦ケーズデンキ弘前本店 | |
| ⑧～⑪ユニバース堅田店・南大町店・城東店・松原店 | | |
| ⑫～⑰市内各出張所窓口回収（石川・裾野・高杉・新和・東目屋・船沢） | | |

回収量 (kg)	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
ボックス回収	3, 648	3, 736	3, 671	2, 711
ピックアップ回収	9, 902	10, 117	10, 619	6, 577
宅配便回収	2, 044	2, 050	2, 367	1, 643
合計	15, 594	15, 903	16, 657	10, 931



(8) 衣類回収【継続】

平成 27 年度から市役所などの公共施設に衣類回収ボックスを設置し、家庭で不用になった衣類を回収しているほか、再生資源回収運動の回収品目にも追加しています。

●回収ボックス設置場所（17 か所）

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|-----------|
| ①市役所本庁舎 | ②岩木庁舎 | ③相馬庁舎 |
| ④総合学習センター | ⑤ヒロロスクエア | ⑥清水交流センター |
| ⑦千年交流センター | ⑧北辰学区高杉ふれあいセンター | |
| ⑨イオンタウン樋の口 | ⑩ユニバース松原店 | |
| ⑪イトーヨーカドー弘前店 | ⑫いとく浜の町店 | |
| ⑬～⑰市内 5 出張所窓口回収（石川・裾野・新和・東目屋・船沢） | | |

年度	R2	R3	R4	R5（～12/31）
回収量（kg）	159, 917	156, 743	154, 152	108, 200



基本計画の関連項目

普及啓発施策一サ. 衣類回収の推進 (P. 35)

(9) 再生資源回収運動【継続】

町会・子ども会・PTAなどの団体が、回収の日時・場所を決め、家庭から出る資源物を回収業者に引き取ってもらう自主的なリサイクル活動に対し、回収量1kgあたり4円の報償金を交付しています。

回収実績 (kg)	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
古紙類計	1, 105, 714	994, 544	1, 009, 971	730, 870
新聞紙	453, 400	402, 698	406, 461	304, 800
雑誌類	265, 833	232, 792	232, 956	162, 567
ダンボール	369, 234	343, 677	355, 615	252, 903
紙パック	17, 247	15, 377	14, 939	10, 600
アルミ缶	48, 208	44, 773	42, 860	32, 766
衣類・布類	6, 929	6, 061	5, 379	3, 713
ビールケース	508	250	294	250
ペットボトル	25, 101	26, 421	27, 730	23, 229
びん	20, 293	15, 495	16, 201	10, 262
合計	1, 206, 753	1, 087, 544	1, 102, 435	801, 090

基本計画の関連項目

経済的動機付けによる施策一斉. 再生資源回収運動の推進(P. 37)

(10) 生ごみ堆肥化容器の斡旋補助【継続】

家庭から排出される燃やせるごみの約4割を占める生ごみの減量化・資源化を推進するため、町会連合会の斡旋による生ごみ堆肥化容器の購入1基に対し、2,000円の補助金を交付しています。

年度	R2	R3	R4	R5
補助基数	35	9	20	7
補助額(円)	70,000	18,000	40,000	14,000

基本計画の関連項目

経済的動機付けによる施策一ツ. 生ごみ堆肥化容器の購入補助(P. 37)

(11) ごみ減量化・資源化の推進に関する協定締結【継続】

ごみ減量化・資源化を進める上でキーポイントとなる、市民・事業者・行政の協働を強化するため、各市民団体や事業者団体と協定を締結し、それぞれの団体の特色に合わせたごみ減量化・資源化施策を展開しています。

年度	R2	R3	R4	R5
協定締結団体 (累計)	17	20	22	23

※R2. 12. 3(株)ジモティーとのリユース活動促進に向けた協定、

R4. 7. 11 豊島(株)及びオンワード商事(株)とのアップサイクル推進に向けた協定、

R6. 2. 2(株)青南商事とのプラスチックに係る資源循環の促進に関する協定締結を含む。

津軽地域ごみ処理広域化協議会関係8市町村と株式会社青南商事との
プラスチックに係る資源循環の促進に関する連携協定締結式



基本計画の関連項目

市民や事業者の協力による施策一二. 各市民団体・事業者団体等との協定締結(P. 38)

(12) 廃棄物減量等推進員【継続】

町内のごみ問題を把握し、ごみの適正排出、分別促進、不法投棄防止のための指導等を行うため、各町内会に推進員を配置しています。

年度	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
設置町会数	270	275	279	277
配置人数	600	619	634	635

基本計画の関連項目

市民や事業者の協力による施策—ヌ. 廃棄物減量等推進員の活用 (P. 38)

(13) ごみ出しサポート事業【継続】

高齢者や障がい者など介護が必要な世帯で、ごみ集積所までのごみ出しが困難となっている世帯を対象に、通常の収集とは別に、市の職員が週1回、自宅前まで収集に伺うごみ出しサポート事業を令和2年度から開始し、ごみ出しに係る負担の軽減を図っています。

年度	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
サポート世帯 (累計)	89	131	159	167



基本計画の関連項目

その他—ミ. ごみ出しサポート事業 (P. 40)

(14) 水銀添加廃製品の回収【継続】

平成 30 年 1 月から水銀添加廃棄物の適正な分別・回収の促進を目的に、家庭内に眠っている水銀体温計・水銀温度計・水銀血圧計等を回収しています。

回収窓口	本庁舎（環境課）、 市民課駅前分室（ヒロロ 3F）、 市民課城東分室、 岩木総合支所民生課、 相馬総合支所民生課、 東目屋出張所、船沢出張所、 高杉出張所、裾野出張所、 新和出張所、石川出張所
------	---



基本計画の関連項目

その他一メ. 処理困難物への対応 (P. 40)

(15) 事業系ごみ適正排出指導【継続】

事業系ごみの適正排出を促進するため、平成 27 年度より、職員による事業所訪問を実施し、ごみの分別・排出状況を確認し助言・指導を行っています。また、市のごみ収集運搬委託業者である弘前環境管理協同組合の協力を得ながら、本来事業系ごみとして排出すべきごみが家庭系ごみとして集積所等に排出されている状況を調査し、排出元を特定・指導を行っています。

年度	R2	R3	R4	R5 (～12/31)
指導件数	17	49	51	56

基本計画の関連項目

普及啓発施策一ケ. 事業系ごみの適正分別・適正排出の推進 (P. 35)

(16) オフィス町内会の推進【継続】

平成 22 年度に設立された「弘前地区オフィス町内会」は、一般の会社や事務所、官公庁、病院、銀行などの事業所から排出される古紙類を資源回収業者が無料で回収するネットワークです。

市では、事業系古紙類のリサイクルを推進するため、広報活動などにより、排出事業者会員の拡大を図っています。平成 30 年度末からは、各団体との協定の中で、オフィス町内会への積極的な加入を呼びかけています。

●回収品目及び対象地区

回収品目	(1) 一般古紙（無料） ダンボール、新聞等（新聞、チラシ）、その他の紙 (2) 機密文書（有料）
対象地区	弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、 田舎館村、西目屋村

●会員数及び回収実績（弘前市分）

年度	R2	R3	R4	R5（～12/31）
会員数（累計）	405	412	417	422
回収量（kg）	612, 382	595, 037	528, 027	423, 659

●県内 4 地区回収実績推移（kg）

年度	R2	R3	R4	R5（～12/31）
青森地区	240, 414	237, 624	236, 263	179, 022
弘前地区	760, 104	772, 811	721, 600	548, 020
西北五地区	62, 045	63, 838	77, 530	49, 062
十和田地区	219, 451	221, 941	231, 484	153, 344

基本計画の関連項目

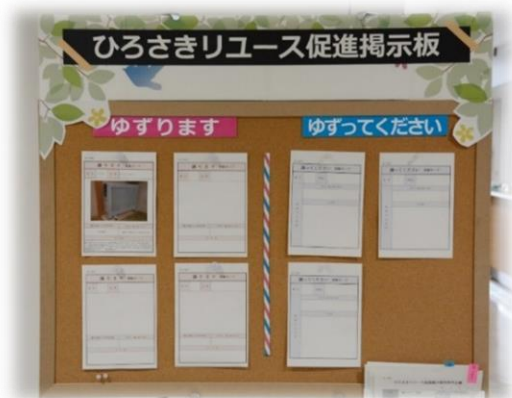
市民や事業者の協力による施策一ネ. オフィス町内会の推進 (P. 38)

(17) ひろさきリユース促進掲示板【継続】

家庭で不用になった生活用品の情報を登録し、必要とする方に紹介することで、ごみを減らし、資源物の有効活用を図っています。

品物を譲りたい人（譲ります）、譲ってほしい人（譲ってください）の双方が利用できます。

年度	R2	R3	R4	R5（～12/31）
譲ります	6	14	7	2
譲ってください	5	11	3	4
成立（累計）	22			



(18) メルカリエコボックス【新規】

リユース意識の定着を図り、「捨てる」から「長く使う」、「人に譲る」など持続可能な行動の定着を促すため、家の中に眠っている「もう使わなくなったけれど捨てるにはもったいないもの」を一時的に保管しておくための箱「メルカリエコボックス」の無償配布を行いました。

※株式会社メルカリおよび日本財団との連携・共同事業

配布方法	配布数
おさがり会 2023	400
窓口配布	185
座談会ほか	211
合計	796

